消防署の救助工作車が新しくなりました！

※令和８年１１月より運用開始





広い車内空間！



救助資器材も全て一新！

セーフティー
Safety見附秋号



運転席側



助手席側

左右で異なる　シャッターデザイン！

　ツバメは、古くから人の出入りが多く安全な場所に巣を作る習慣があるため、「安全」の象徴とされていました。シャッター側面に描かれている黒い線「M」は救助を求める方のもとへ素早く駆けつけるツバメをイメージしました。運転席側シャッターの「M」から「R」への繋がりの「線」は、見附市民の方との繋がりを表現しています。

　新しい救助工作車を、ぜひ見学に来てください！

「火の確認　いい日を支える　いい習慣」
令和8年度全国統一防火標語

秋の火災予防運動　11/ 9 ～11/15



⚠リチウムイオンバッテリーの取り扱いに注意

見附市でもバッテリーが発火する火災が発生

スマートフォン・モバイルバッテリー・充電式の製品に使われる

リチウムイオンバッテリーは、便利な反面、発火の危険性があります



異変を感じたら そのバッテリー 使わないで

ご使用のモノ、膨らんでませんか？





正しく使って、正しく処分

① 高温になるところに置かない
（直射日光を避ける・夏場は車の中に置かない）
② 膨らんでいる、異臭がする、充電できないなどの異常を感じたら、すぐに使用を止める
③ 落としたり、強い衝撃を与えたりしない
（破損したまま使わない）
④ 水に濡らさない

※消防本部ホームページでも詳しく紹介しています

どうやって処分するの？

・メーカーや販売店など、回収業者に依頼する。
・リサイクル協力店を利用する。
・見附市の小型家電回収ボックスを利用する。
※見附市のホームページでも処分について詳しく紹介しています

セーフティー見附は、
見附市ホームページ(https://www.city.mitsuke.niigata.jp/)からもご覧になれます。

発行元 見附市消防本部・見附市消防署 火災・救急・救助は『119 番』
TEL 62-0555(代表) 63-3131(災害情報案内) FAX 62-7755
E メール syoubou@city.mitsuke.niigata.jp